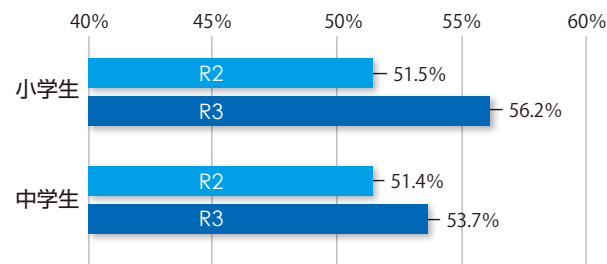


コミュニティ・スクールの取組状況

地域をよくするために何ができるか考える（肯定的評価）



児童生徒参画型の学校運営協議会（熟議）により育つ地域貢献意識

学校運営協議会において、地域住民と子どもが共に考える場を設けていると回答した学校運営協議会委員は、昨年比約20%増の8割が肯定的に評価しています。一方、児童生徒対象の調査では、小学生（6年）、中学生ともに、地域貢献意識において肯定的評価が上昇したことが分かります。今後とも、児童生徒参画型の学校運営協議会を推進することにより「学校づくり、地域づくり」の当事者意識を育て、一体的な推進につなげていきます。

令和4年度の重点的な取組事項

① 地域学校協働活動の推進

- (1) 十分なコロナ感染予防対策を講じた上での協働活動の創意工夫と大人の学び、交流の場づくりの促進
- (2) 地域学校協働活動推進員・社会教育推進委員会等との連携・協働
- (3) 児童生徒の地域貢献意識の向上をめざす活動を明確に位置づけた学校・地域連携カリキュラムの充実・実施
- (4) 小中高連携による幅広い世代での協働活動の推進
- (5) 「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」の一体的な推進への理解促進

② 学校運営協議会の一層の充実

- (1) 児童生徒の参画による熟議の充実と学校課題解決の推進
- (2) 女性、若手など多様な地域人材を活用した協議会の活性化と継続的な人材育成

③ 保護者・地域に届く情報発信の充実

- (1) 直接的・間接的な情報発信の工夫によるコミュニティ・スクールの取組の浸透

社会教育課ウェブサイト



社会教育課のウェブサイトでは、各校の特色ある取組、研修会の状況など、コミュニティ・スクールの取組を進める情報を掲載していますので、是非ご覧ください。

コミスクだより



学校や地域に向けて発行しているコミュニティ・スクールに関する情報紙です。社会教育課のウェブサイトへの掲載のほか、各地区ふれあいセンターでも見ることができます。

宇部市の
コミュニティ・スクール

「地域とともにある学校づくり」と
「学校を核とした地域づくり」の
一体的な推進をめざして

子どもの学びや体験を
より豊かにします

ともに学び育ち合う
学校・地域をつくります

大人の生きがい・
絆を深めます

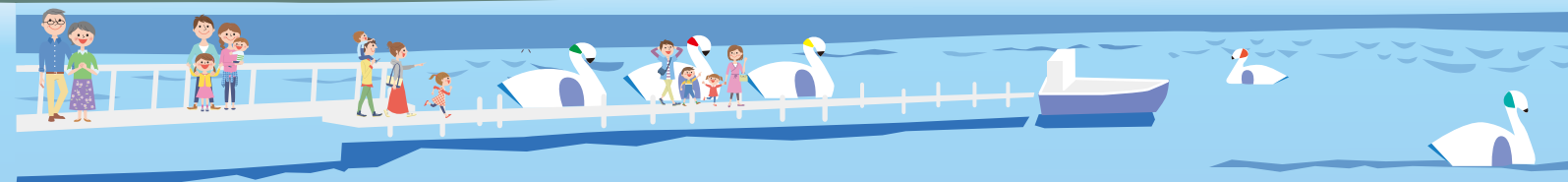
宇部市では、学校と地域が連携、協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えるまちづくりをめざしています。

そのために、令和4年度からの新たな「教育振興基本計画」において、重点的取組として「社会教育の推進」と「コミュニティ・スクールの推進」を掲げ、住民の主体的な意識の醸成を図るとともに、「地域とともにある学校づくり」と家庭・地域も当事者として子どもの教育にかかわることを通した「学校を核とした地域づくり」を一体的に進めていきます。

宇部市教育委員会

宇部市教育委員会 社会教育課(旧コミュニティスクール推進課)

〒755-8601 宇部市常盤町1丁目7-1
TEL 0836-37-2780 FAX 0836-22-6066



地域とともにある学校づくり

学校を核とした地域づくり

学校運営協議会の充実

協議では市の重点事項の取組の推進に向けた戦術を、委員だけでなく、児童生徒も含めたみんなで考えていきます。



小中合同の学校運営協議会

小学校では、委員会や授業の一環としての参加など、多様な方法を工夫して、学校や地域課題と一緒に考えていきます。



委員会の児童と委員と一緒に熟議

中学校では、生徒会中心の参画から、より多くの生徒が参画できるよう工夫していきます。



生徒会役員が委員と一緒に熟議

保護者・地域に届く情報発信の充実

活動の様子を直接見ていただくことが最も有効な情報公開です。学校HP、学校便り等とともに、積極的に取り組みます。



学校HPのコミスク専用ページ

地域学校協働活動推進員との連携・協働

推進員は連携・協働の中心となる方です。日常的に連携しながら協働活動を進めていきます。



推進員が活動の写真を校内に掲示

コロナ下での活動の工夫

コロナ感染症の予防について、学運協や社教推で協議し、安心安全に配慮をしながら、協働活動を進めていきます。



万全な防止対策下での授業参観

学 校

(コミュニティ・スクール)

校長・教職員

学校運営協議会

校長の学校運営方針の承認
運営に必要な支援
学校課題の共有と解決 等

特色ある地域学習
子どもの地域貢献活動
安心・安全の確保
部活動支援
環境整備 等

目標・ビジョンの共有

地域学校協働活動

子どもとの交流
大人の生きがい

地域学校協働活動推進員

地域コーディネーター

地域とともにある学校づくり

地域行事への参画

地 域

保護者 地域住民 PTA 青少年

地域学校協働本部

(社会教育推進委員会)

協働活動の充実
(コーディネート・多様・継続的な活動)
社会教育活動の充実 等

放課後、土曜日、
休日の教育活動
地域での体験活動
・スポーツ活動
家庭教育支援 等

企業・NPO

スポーツ団体

文化団体

社会教育施設・団体

地域人材育成

学校を核とした地域づくり

持続可能な地域社会の構築

本市における学校と地域の連携・協働の推進体制

地域学校協働本部と社会教育推進委員会

本市では、地域と学校の協働活動を進める地域学校協働本部としての役割を、各地区の社会教育推進委員会（社教推）が担っています。地区の大人と子どもの教育に関わる諸団体からの委員による社教推には、従来の社会教育活動だけでなく、地域の子どもの教育に地域のみんなが積極的に関わる取組を通じた新しい視点での地域づくりも進めていくことが期待されます。

そのためには、まず、各地区の子どもたちにとって何が重要であるかを、地域で共有しビジョンを持つことが重要です。その上で、各地区の協働活動をコーディネートし、多様で継続的な活動が進むようにしていきます。



推進員による社教推への取組の説明

学校との連携・協働を進めるには、社教推委員の学校教育に対する理解が大切です。学運協や学校の活動へ積極的な参加を進めていきます。



アンケート作成を協議する社教推

万倉地区の社教推は、地域と学校の連携・協働に向けたアンケートを実施されました。社教推としての独自の取組も進めていきます

地域学校協働活動の充実

学校・地域連携カリキュラムの充実

児童生徒の地域貢献意識を育む取組を、総合的な学習の時間を核として、各教科の授業の中で進めるよう、連携カリキュラムに明確に位置づけて進めます。

作成した連携カリキュラムは、学校運営協議会の熟議テーマに設定し、地域の方々や児童生徒とともに、毎年、見直していきます。



総合的な学習の時間の熟議と活動



連携カリキュラムの充実

小中高との連携

小中の連携は進んできました。より幅広い世代の参加による憧れの連鎖を創り出すため、まずは関係のある高校、総合支援学校等の学校運営協議会同士の連携を進めていきます。



小・中・高連携 挨拶運動

一体的な推進の理解

学校づくりと地域づくりの一体的な推進のために、学校と地域が互いに趣旨を意識し合いながら協働活動を進めていきます。各種研修会を開催し理解の促進を図ります。



宇部市コミュニティ・スクール研修会

大人の学びと交流の場としての活用



地域の方を対象とした英会話教室

学校の授業で児童生徒と地域の方が一緒に学ぶことは、大人の学びにもつながります。



昼休みの囲碁教室での交流

協働活動を行う際は、大人と児童生徒との交流も深まるような場の設定を工夫していくことが大切です。